

- 問1 音がつたわるとき、音をつたえているものはどのようになっていますか。
- 問2 虫めがねを使って日光を1つの場所に集めると、日光が当たった部分は、まわりのほかの部分とくらべてどのようになりますか。
- 問3 虫めがねと紙のきよりをいろいろかえると、紙にあたっている日光の明るい部分はどのようになりますか。
- 問4 音をつたえているもののふるえを止めると、音はどうなりますか。
- 問5 かがみではね返した日光を、同じ場所にたくさん重ねて当てると、当たっている場所の明るさと温度はどうなりますか。
- 問6 ものから音が出るとき、そのものはどのようになっていますか。
- 問7 太鼓（たいこ）をたたいて大きい音を出したとき、太鼓の皮のふるえ方はどうなっていますか。
- 問8 虫めがねで日光を集めるとき、日光が当たる明るい部分の大きさを小さくしていくと、その部分はどのようになりますか。
- 問9 かがみを使ってはね返した日光は、どのように進みますか。
- 問10 かがみではね返した日光を重ねる枚数を、3枚から5枚に増やすと、当たっている場所の明るさと温度はどう変化しますか。
- 問11 かがみではね返した日光を、日かげのかべに当てるとき、光の通り道はどのようになっていますか。
- 問12 楽器（がっき）から小さい音を出したいとき、もののふるえ方はどのようにすればよいですか。
- 問13 かがみではね返した日光を日かげに置いた温度計に当てると、温度計の目もりはどうなりますか。
- 問14 かがみではね返した日光をかべに当てたとき、日光が当たったところの様子はどのようになりますか。
- 問15 出ている音を止めたいとき、どのようにすればよいですか。
- 問16 虫めがねを使って日光を紙にあてるとき、紙にあたっている明るい部分の大きさをかえるためには、何をかえればよいですか。

## 答え合わせ・解説 No.5

問1	<b>答え</b> ふるえている	音がつたわるとき、音をつたえているものはふるえています。
問2	<b>答え</b> まわりよりも明るくなる	虫めがねで日光を集めると、日光が当たった部分はほかの部分よりも明るくなります。
問3	<b>答え</b> 明るい部分の大きさがかわる。	虫めがねと紙のあいだのきよりをかえることで、日光が当たっている明るい部分の大きさがかわります。
問4	<b>答え</b> つたわらなくなる	音をつたえているもののふるえを止めると、音はつたわらなくなります。
問5	<b>答え</b> 明るくなり、温度が高くなる	はね返した日光をたくさん重ねて当てると、当たっているところは、より明るくなり、より温度が高くなります。
問6	<b>答え</b> ふるえている	ものから音が出るとき、そのものは細かくふるえています。
問7	<b>答え</b> 大きくふるえている	大きい音が出るときは、音を出しているもののふるえが大きくなります。
問8	<b>答え</b> さらに明るくなり、あつくなる	虫めがねで集めた日光の明るい部分を小さくするほど、その部分は明るくなり、あつくなります。
問9	<b>答え</b> まっすぐに進む	かがみではね返した日光は、曲がったりせず <sup>せいじつ</sup> にまっすぐに進む性質があります。
問10	<b>答え</b> さらに明るくなり、さらに温度が高くなる	日光を重ねる枚数 <sup>まいすう</sup> を増やす（たくさん重ねる）ほど、当たっているところはより明るくなり、より温度が高くなります。
問11	<b>答え</b> まっすぐな線のようになっている	はね返した日光はまっすぐに進むため、かべに届くまでの通り道もまっすぐな線 <sup>とど</sup> になります。
問12	<b>答え</b> ふるえを小さくする	小さい音が出るときは、音を出しているもののふるえが小さくなります。
問13	<b>答え</b> 上がる	はね返した日光が当たるとその場所の温度が高くなるため、温度計の目もりは上がります。
問14	<b>答え</b> 明るくなり、温度が高くなる	かがみではね返した日光が当たったところは、光が当たることで明るくなり、温度も高くなります。
問15	<b>答え</b> もののふるえを止める	もののふるえを止めると、出ている音はとまります。
問16	<b>答え</b> 虫めがねと紙のきより	虫めがねと紙のあいだのきよりをかえると、日光が当たっている明るい部分の大きさをかえることができます。